

第79回例会

日本語教育学の射程と  
日本語教育実践者の専門性

■ 話題提供 ■

住田哲郎さん (京都精華大学)

■ 日時 ■

2022年1月22日 (土) 16:00~18:00

オンライン開催 (Zoom) ※参加費無料 要事前申込

お申込は[こちら](#)から

※非会員の方もご参加になれます。



近年、日本語教師の国家資格化に向けた流れの中で教師の質の向上が叫ばれている。一方で、教師の質の向上の前提となる「何をもって教師の質とするか」、また「いかに教育実践の質を向上させるか」に関しては、具体的な議論が欠けている。

そこで、本例会では、話題提供者による「日本語教育学のモデル(仮)」を参照しつつ、個別の教育実践例を検討することをおし、日本語教師の質や日本語教育実践の質を向上させる方法を考える。そのうえで、日本語教師の「専門性」に関し、議論する。

具体的には、まず、話題提供者から自身が考える「日本語教育学のモデル(仮)」と「日本語教育実践者の専門性」を提案する。その後、グループに分かれ、話題提供者からの提案を参照しつつ、次の二つの問いにもとづき、ディスカッションを行う。

①どのような日本語教育実践者が理想の日本語教育実践者か。

②日本語教育実践者と他分野／他領域の実践者では、何が共通し、何が異なるか。

最後に、話題提供者からの提案、およびディスカッションの内容を踏まえ、日本語教育実践者に必要とされる「専門性」に関し、参加者全員で議論する。

言語文化教育研究学会 企画委員会

Email : [project@alce.jp](mailto:project@alce.jp)

